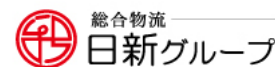


『新型コロナ下での中国ビザの取得について』

2020年7月17日情報



 **日中平和観光株式会社**

  観光庁長官登録旅行業第79号

1. 新型コロナウイルスによる入国規制下での中国ビザの現状
2. 目下の中国ビザ取得までの流れと必要書類
3. 中国ビザ取得に関する現在の注意点
4. 中国入国後の流れ(上海入国の場合)
5. 入国後のPCR 検査と14 日間の隔離先について
6. 隔離後の中国国内の移動について
7. フライト情報
8. トラブル事例

1. 新型コロナウイルスによる入国規制下での中国ビザの現状

1) 2020年3月9日 外交部通達（3月10日0時から施行）

- ◆日本人の無査証滞在時目的の「観光（友人訪問）」「トランジット」を停止
- ◆「商用」「親族訪問」については利用可能だが、中国側受入先が7日以内に発行した書類の原本を提示する必要がある

1. 新型コロナウイルスによる入国規制下での中国ビザの現状

2) 2020年3月26日 外交部公告（3月28日0時から施行）

- ◆ 現在所有の査証および居留許可を有する入国の一時停止
- ◆ APECビジネス・トラベル・カードを有する入国の一時停止
- ◆ アライバルビザ発給の一時停止
- ◆ 24／72／144時間の各トランジット査証免除の一時停止
- ◆ 海南査証免除の一時停止
- ◆ 上海クルーズ船査証免除の一時停止
- ◆ 香港・マカオ地域の外国人団体の広東入境の144時間査証免除の一時停止
- ◆ ASEAN地域旅行団体の広西入境査証免除政策の一時停止

1. 新型コロナウイルスによる入国規制下での中国ビザの現状

3) 2020年3月30日 外交部通達 (3月31日12時から施行)

- ◆ 無査証滞在時目的の「商用、親族訪問目的の一時停止」
 - ◆ 全てに於いて「別途新規で査証申請・取得の必要性あり」
 - ◆ 現在の査証取得可能な条件
 - (1) 経済貿易・科学技術活動等に従事し「必要であるとされる場合」
 - (2) 人道的に「必要である場合」
- ※ この判断は中国の在外公館(中国大使館・総領事館等)と現地当局(省人民政府外事弁公室・省商務庁)が行っている。
- ◆ 渡航が必要と認められた場合、「所定の必要書類を提出・査証発給を受ける」

1. 新型コロナウイルスによる入国規制下での中国ビザの現状

(経 過)

- ◆ 中国側も入国制限開始直後は具体的な「査証発給要領が未確定」
- ◆ 日本側も緊急事態宣言発出で「海外渡航の是非を検討」
⇒「日中双方とも手探り状態」での現地当局や在外公館との調整
- ◆ 世界的に蔓延が進むにつれ「入国制限の拡大・長期化」
- ◆ 中国国内では春節により外国人駐在者の一時帰国と「駐在者不在の期間が長引く」
- ◆ その中で、外国人責任者不在のもと徐々に操業を開始するが「多くの問題を抱える」
- ◆ 「品質、生産管理、材料調達」など現地事情を考慮し「省単位で査証発給の許可判断」となる

(結 果)

- 招聘元(訪問先)企業を通じ、所在の(1) 省人民政府外事弁公室や省商務庁へ技術者等の(2) 「招聘理由等明記の必要書類」を整え、(3) 渡航許可(招聘状発行)の申請をする事が、確実に査証申請をする上で、(4) 結果的に最適最短の手続きとなっている。
- (1) 当現地当局の渡航許可(招聘状)取得に際しての現地側での必要な書類等は、(2) 「別表1」の通り。尚、具体的な申請先については各地域により異なるので、別途確認が必要。

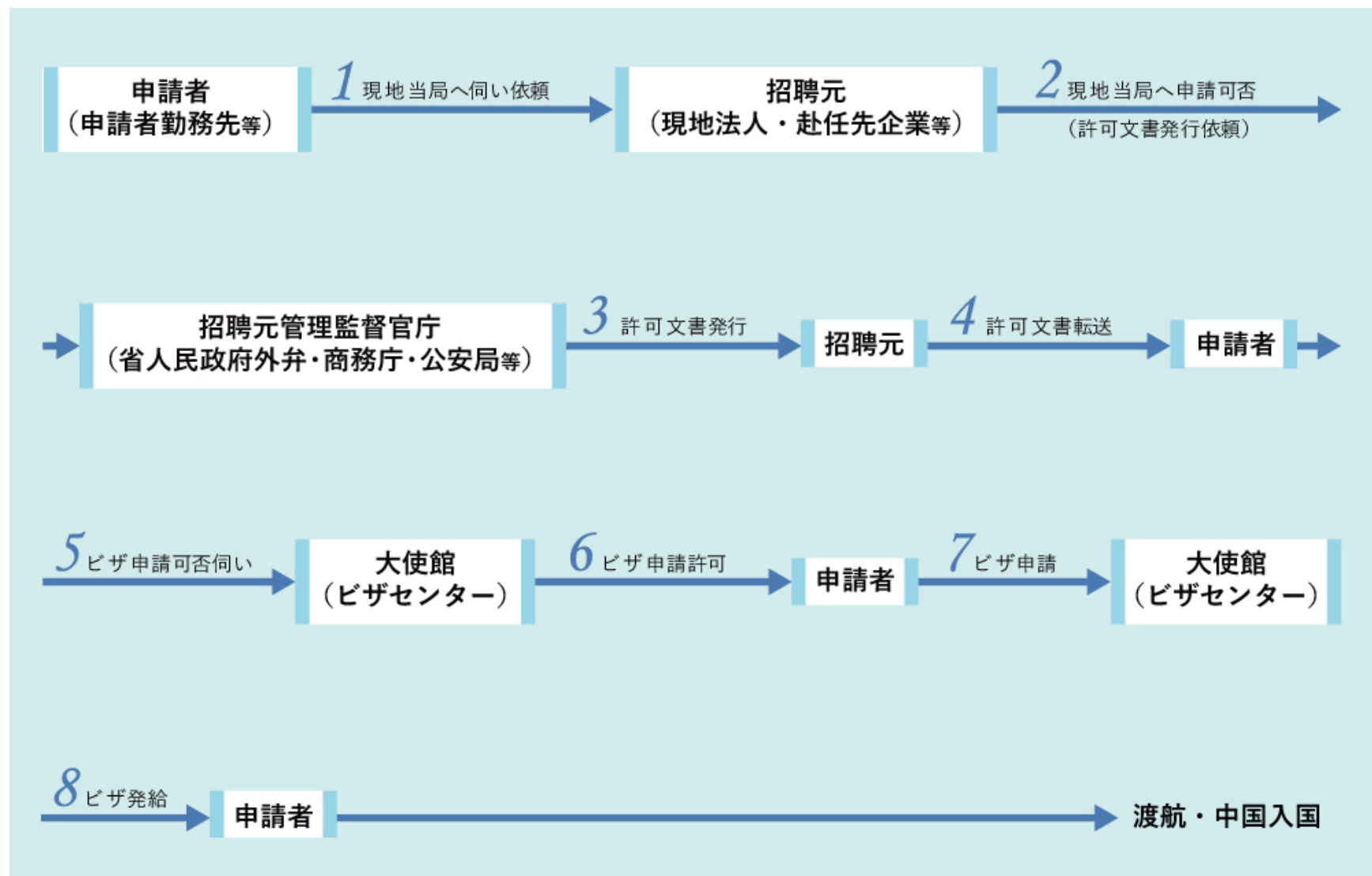
2. 目下の中国ビザ取得までの流れと必要書類

1) 現地当局の渡航許可(招聘状)取得に際しての必要書類

邀请函（招聘状）発給のための必要書類の一例				
No.	提出書類（中国語）	提出書類（和訳）	記載内容（中国語）	記載内容（和訳） / 諸注意
①	邀请外国人来华申请表	外国人訪中申請書	与受邀单位业务往来情况	招待される企業との商取引状況
			具体访问是由	具体的な訪問理由
			护照扫描件	パスポートのデータページをスキャンしたもの
			拟入境日期	入国予定日
			停留天数	滞在日数
			在华期间日程安排	中国滞在中の日程（予定）表
			签证地点	ビザ申請手続き予定地
②	邀请函	招聘状	邀请目的	招聘目的
			来访内容	来訪内容
			日期	日程
			来访人员基本信息	来訪者の基本情報
③	营业执照复印件盖章	営業許可証コピー（要社印押印）		営業許可証をコピーしたものの余白に社印を押印
④	企业情况简介盖章业	企業状況説明書（要社印押印）		企業状況書の余白に社印を押印
⑤	工商登记证明复印件	工商登録証明書のコピー		日本側企業のもの場合は「履歴事項全部証明書」 （翻訳が必要な場合もあり）
⑥	与受邀人存在业务关系的证明材料	被招聘人とのビジネス関係の証明書類		取引関係の説明、補足資料
⑦	受邀人护照复印件	被招聘人のパスポートコピー		顔写真ページ、ビザページ、中国渡航履歴のわかるページ等
⑧	受邀人的工作证明	被招聘人の在籍証明		在籍証明書
⑨	专办员身份证复印件盖章	申請担当者の身分証明書コピー（要社印押印）		担当者の身分証明書の両面のコピーの余白に社印を押印
⑩	邀请人员名单	招聘者リスト		記載内容は氏名、生年月日、パスポート番号等

2. 目下の中国ビザ取得までの流れと必要書類

2) 中国渡航までの申請手続き・流れ（イメージ図）



2. 目下の中国ビザ取得までの流れと必要書類

3) 渡航許可(招聘状)入手後の商用目的の場合の主な必要書類は以下の通り

- ① パスポート
- ② 証明写真
- ③ 査証申請書
- ④ 招聘状(邀清函(PU))
- ⑤ 健康承諾書
- ⑥ 招聘理由書
- ⑦ その他必要な書類(誓約書 等)

(注意事項)

大使館や領事館が許可を出したものについては、「④以降の書類」について必要書類が「個別の案件ごとに変る」ので、「都度確認」を要す。

3. 中国ビザ取得に関する現在の注意点

1) 現状の中国ビザ取得に関する留意点

- ◆ 査証「発給権限はあくまでも大使館・領事館」にある
- ◆ 現地当局発行の渡航許可（招聘状）入手でも「査証が発給されないケース」がある
 - (1) 不要不急との判断
 - (2) 中でも帯同家族分が一番多いケース
 - （現地側での諸手続きの家族分についても招聘状の発給を受け、査証申請はできたが保留）
 - (3) 申請書類一式内に「矛盾が生じるケース」は同様に保留等
- ◆ 査証発給の許可と「申請速度の取り扱い（許可）」については別扱い
 - （通常期での設定のある「特急申請や緊急申請の可否」については「都度判断」）
- ◆ 申請先の在外公館によって判断が異なるケースもある
- ◆ 渡航日程に影響がでるような事も散見されるので「日程についても併せて注意」が必要
- ◆ 原則日本へ「帰国後14日間以内の申請は認められていない」
- ◆ 中国に限らず海外から帰国直後の自宅等での「自主隔離期間中の査証申請は不可」

3. 中国ビザ取得に関する現在の注意点

- ◆ 駐在者が赴任地へ戻る場合（新規赴任者も含む）
 - 同様に現地当局発行の許可（招聘状）が必要。
 - 当招聘状でビザ申請をした場合はほぼ「Mビザ」が発給される。
 - 従って「Mビザ」で入国後、管轄の公安局出入境管理处で居留許可への変更申請をする
- 東京では当招聘状と外国人工作許可証や外国人工作許可通知を併せて提出することにより「Zビザ」の申請も可能だが、Zビザでの滞在日数に注意が必要。
Zビザは入国後30日以内に居留許可取得の必要がある。
入国後の隔離日数も当滞在日数に含まれることに注意。
万一、二段階隔離となった場合や新規赴任時の諸手続きの所要日数を考えるとMビザでの滞在日数90日間のメリットの方が大きくなる場合もある。

3. 中国ビザ取得に関する現在の注意点

2) ビザ申請取扱日

◆日本にある各中国大使館・領事館も原則休館しているがビザ申請対応のため、「週1日～2日程度開館」している。

◆例としてビザセンターのある東京・名古屋・大阪は以下要領。他領事館は不定期開館。

ビザセンター開館日

東京中国ビザセンター 月曜日／水曜日（10:00－14:00）

名古屋中国ビザセンター 火曜日／金曜日（10:00－14:00）

大阪中国ビザセンター 火曜日／木曜日（10:00－14:00）

4. 中国入国後の流れ(上海入国の場合)

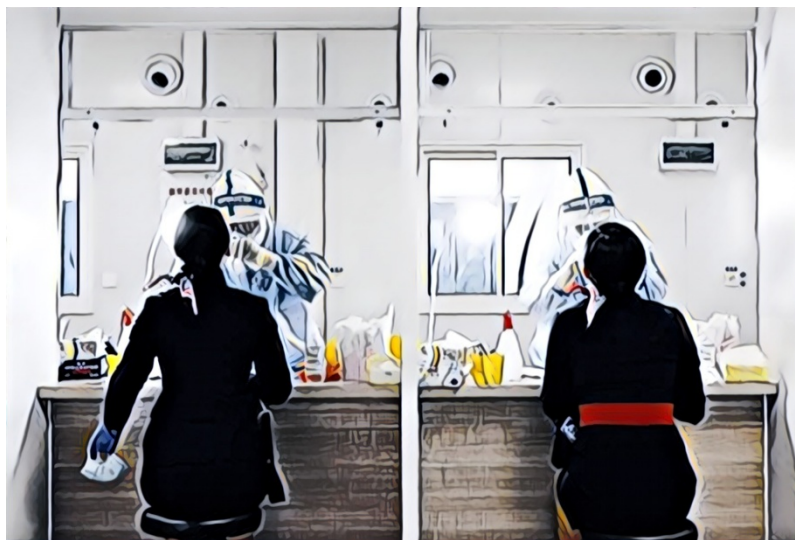
1) 中国入国時の対応

- ◆ 機内で配布される【健康カードの記入】
- ◆ 搭乗機着陸後、機内により【検疫官の赤外線体温チェックと健康カードの確認】
- ◆ 検疫官の許可後降機、【バスにて専用の入国手続きエリアへ移動し入国審査】
- ◆ 入国審査後【PCR検査】 PCR検査の結果確認待機中に訪問先の確認
- ◆ 検査結果が出るまで当局指定の待機場所にて【結果がでるまで待機】
- ◆ 結果が「陰性」であった場合は上海市手配の車で【当局手配のホテル等へ移動】
- ◆ ホテル到着後【14日間の隔離観察】
(上海市内に自宅がある場合でも原則当局手配のホテルへ移動)

4. 中国入国後の流れ(上海入国の場合)

2) 浦東空港PCR検査場

5月21日、検体採取窓口を44設け、総面積360平方メートルの開放式、PCR検査検体採取キャビンが、今後旅客数が回復した時の準備も兼ね、上海浦東空港のターミナル1・2で正式に稼動を開始した。



5. 入国後のPCR検査と14日間の隔離先について

- ◆ 宿泊先は上海市指定の郊外のホテル「申請者の手配ではない」
- ◆ ホテルでは、レストラン等の「スタッフはいない」場合もある
(シーツやタオル等のリネン交換については最悪ないか数日に一回。アメニティグッズがない。
ランドリーサービス停止等)
- ◆ 食事が「外部委託のお弁当」となっている場合もある
- ◆ 宿泊代(@300~400元程度)、食事代、一部検査費用は「自己負担」が求められる
- ◆ 宿泊期間中にも再度の「PCR検査と抗体検査」がある
- ◆ 外貨両替やクレジットカードでの精算ができない場合も
(事前に一定金額の人民元、現金を用意しておいた方望ましい)

6. 隔離後の中国国内の移動について

－ 重要項目 －

- ◆ 隔離観察後に健康証明書・陰性証明を入手できた場合は【原則移動は自由】
- ◆ 全ての地域で外出時の【マスク着用が義務化】されている
- ◆ ソーシャルディスタンス確保は【指示に従う】
- ◆ ホテル、オフィスビル、デパートなどに入る際の【体温検査や手指の消毒】の実施
- ◆ 空港、駅などに入る場合も含め、【健康証明書の提示】や掲示されている【QRコードを健康アプリ】からの読み取りが求められる
対応できない場合、公共交通、ホテルの宿泊など「出来ない」場合もあります
- ◆ 【国内コロナのホットスポット】は現地当局（国務院）がネット（アプリ）を通じて発表、当該地域に滞在歴がある場合は、【中国国内の移動先で隔離措置】が取られる場合がある
- ◆ 居住地域が閉鎖される様な場合には【外出制限等もあるので要注意】

6. 隔離後の中国国内の移動について

- ◆市内での健康状態確認にはスマートフォンアプリで行う事が現地では一般的。
また、隔離終了後の「健康証明書・陰性証明」には有効期限がある。
- ◆アプリのインストールは強制ではないが、市内での活動がある場合には
インストールされていた方が手間を考えると望ましい
- ◆当アプリは滞在地によりいくつかの種類があり、「随申码」や「健康云」等滞在地推奨の
アプリをインストールされる事が望ましい。
これらの滞在地用アプリは原則として中国人(中国国内の携帯電話所持者)向け。
二段階認証時に外国の携帯電話番号では認証できない事が多いので注意が必要。
- ◆外国人向け携帯アプリ外国人向け「Health Kit」もあり、「WeChat(微信)」又は
「Alipay(支付宝)」より当該ページを検索後、必要項目を入力する事により
健康状態を表示させる事ができるが、原則当日の状況のみ表示。

7. フライト情報(座席供給・予約)

1) 座席供給について：

- ◆ 「五个一」政策で一航空会社、週一便、一路線のみ運行
- ◆ 「五个一」政策は世界中全ての航空会社地域へ対し発出
- ◆ 各機材の設定座席数最大の75%までの搭乗
- ◆ 日本でのトランジット
 - ・ 第三国へのトランジットを認めている国が非常に少ない中、日本はトランジットそのものの規制はしていない
 - ・ 各国滞在中の中国人留学生等が、中国へ帰国する際の重要なルートとして「欧米→日本→中国」が存在
 - ・ 現状搭乗者の約半数が第三国からの乗り継ぎ客で予約確保の困難に拍車をかけている。

2) 搭乗者情報の報告：

- ◆ 機内で陽性者が発生した場合の追跡を容易にするため顧客情報(電話番号)の確認を航空会社に課している。また、中国系航空会社については公式HP等で直販のみ取り扱い。

3) 航空代金：

- ◆ 残席連動型運賃のため航空運賃の高額化に繋がっている

7. フライト情報(運航便)

— 表2: 日中間運行リスト —

※2020年7月17日現在

航空会社	便名	運航曜日	出発空港	出発時刻	到着空港	到着時刻	備考
全日空	NH919	日	成田	09:30	上海浦東	11:40	
	NH920		上海浦東	13:05	成田	16:55	
日本航空	JL829	火・木	成田	09:35	大連	11:45	*日にちにより発着時間が異なります
	JL820		大連	13:00	成田	16:55	
中国国際航空	CA930	木	成田	15:05	上海浦東	17:20	
	CA929		上海浦東	10:15	成田	13:50	
中国東方航空	MU524	金	成田	14:40	上海浦東	17:30	7/21~
	MU523		上海浦東	09:05	成田	13:20	
	MU594	火	成田	14:55	西安	19:10	
	MU593		西安	08:20	成田	13:55	
中国南方航空	CZ628	木	成田	13:40	瀋陽	16:10	
	CZ627		瀋陽	08:30	成田	12:25	
春秋日本	IJ213	日	成田	07:35	ハルビン	09:35	
	IJ214		ハルビン	10:35	成田	14:25	
春秋航空	9C6218	日	成田	20:00	上海浦東	22:20	
	9C6217		上海浦東	15:05	成田	19:00	
厦門航空	MF810	(火)・金	成田	15:30	福州	18:20	*火曜日は7月のみの臨時便
	MF809		福州	09:20	成田	13:40	
上海吉祥航空	HO1334	火	関西	13:00	上海浦東	14:25	
	HO1333		上海浦東	07:45	関西	10:50	
深圳航空	ZH9052	日	成田	15:40	深圳	19:50	7/26~
	ZH9051		深圳	07:45	成田	13:30	

8.トラブル事例

1) 出発前のトラブル事例

◆ ビザ取得後のトラブル

あくまでも「原則外国人入国禁止」。なぜ「今」「中国に来ないと」ならないのかの説明が重要

◆ 重要性の認識が日中双方で食い違ってしまう日本側企業の思惑と異なってしまった

「重要性」の判断は当局。すべての書類が揃っていても招聘状/ビザ発給されないケースもある

◆ ビザの有効期限は発行日から3ヶ月 最大の難関は航空券手配

日中間航空券確保には相当の困難を伴う

2) 出発後のトラブル事例

◆ 入国から隔離まで

「入国時検査～陰性判明」までに時間が掛かったケースや隔離先ホテルでの対応(サービス)面、言葉の問題等

◆ 巻き添え隔離

搭乗した機内で隣の人が陽性者や発熱者であった場合は「巻き添え隔離」

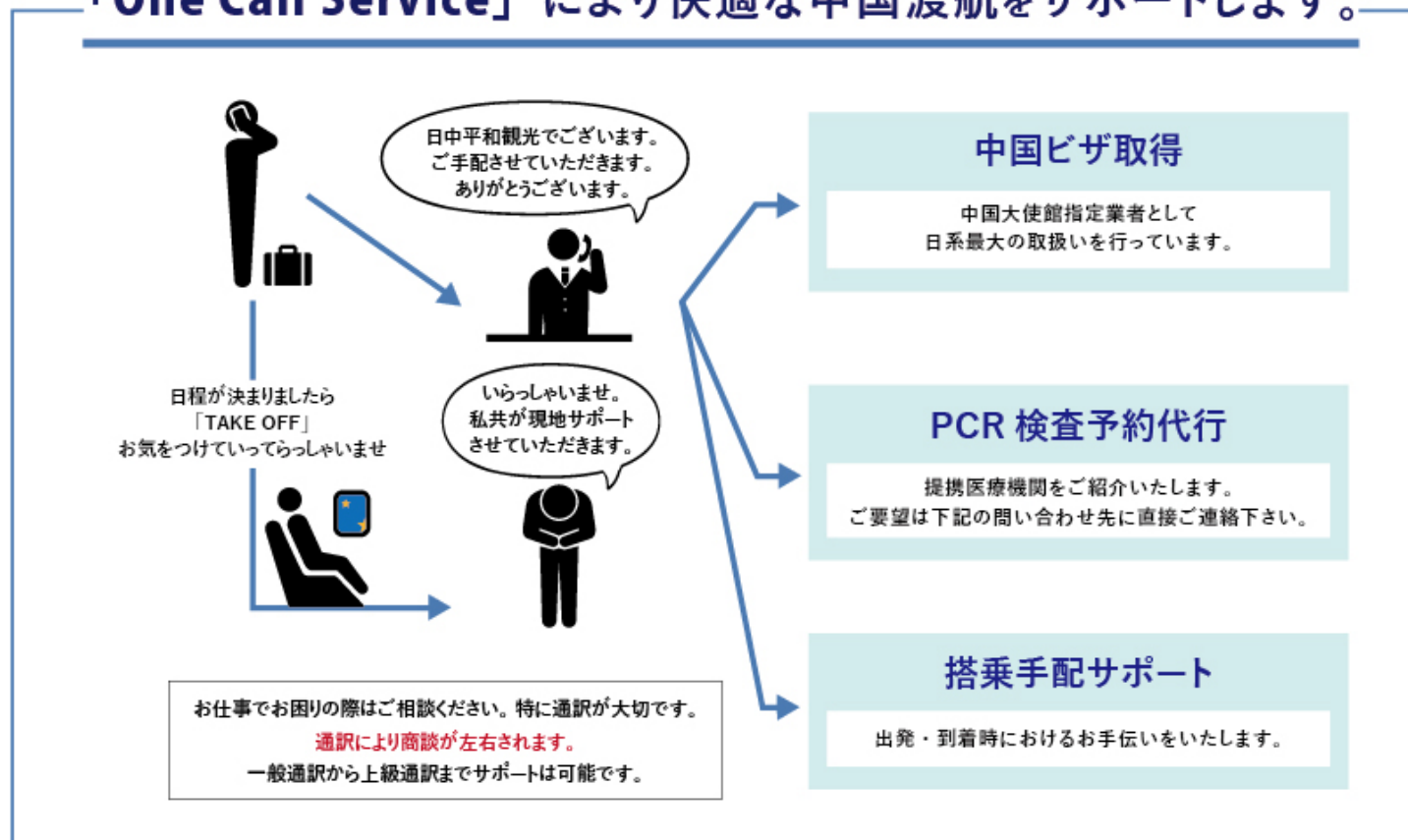
病院等の隔離施設へ移送され、より厳重な観察措置を取られる事となる

◆ 検査や隔離施設への移動について

「三密」を避ける観点から、各所で通気を重視、バスも窓全開で走行

創業1964年、日中平和観光は中国旅行のパイオニアとして56年目を迎えています。その間、重要交流を始め、経済ミッション、ビジネス渡航、MICE、観光など、日中両国の架け橋として皆様方と共に歩んで参りました。現在、外国人の中国入国が制限されている中でも、弊社ネットワークによる「様々な情報」と、中国専門ならではの「高機能サービス」をご提供させて頂いております。ー以下の渡航サポートは規制下でのサービス一例ですー

「One Call Service」により快適な中国渡航をサポートします。



ご質問・お問い合わせはこちらへ



<http://www.nicchu.co.jp>

 日中平和観光株式会社

東京支店	☎ 03-5822-3508	福岡支店	☎ 092-473-8981
大阪支店	☎ 06-6202-0241	北京事務所	☎ 010-65910370
名古屋支店	☎ 052-211-4066	上海事務所	☎ 021-64150387



- ※ 弊社のメールマガジンで「最新のフライト及びビザ情報を配信」しております。逸早い業界情報をご希望の方はメールにてご連絡ください。
- ※ また、再開時は全面停止時と同様に大規模な混乱や、特殊手配が予想されます。お困りの際は是非お気軽にお声掛け下さい。専門スタッフがご対応させていただきます。